



農業教育の充実を期待して

第八代同窓会 会長
福 島 堅 一(35 Ab)

旭農同窓会会員の皆様には、御健勝で、大きな期待をもつて新しい年を迎えられたと思います。

さて国内外では、昨年の暮れから新年にかけて悲惨、且つ極悪非道な事件が頻発しました。戦後七十年、過去、国民の犠牲のもとに、忌まわしい戦争から、反省と復興の努力によって築かれた平和と繁栄の上にある国民全体に大きな警鐘を受けた感があります。

今一度、人々の危機管理に対する意識を問われています。又、飽食暖衣の現在、国内外を問わず偽装、特に食品については製造販売機関に衛生管理等について、消費者に大きな不安を与えています。このことは、食・環境を教育の基本としている旭農高にとって、特に食育が重要課題として取り組む必要性が問われています。

また、日本農業にも国際競争

争を余儀なくされています。永い日本農業の歴史の中で小規模・家族経営ではあるが、新鮮・高品質な世界に誇れる作物を作り上げて来たことは、農民の努力と苦勞の賜物と思います。

母校も、北海道・日本農業の担い手の教育機関として、充実発展に尽くして来たことは、自他共に認められるところだと思います。

旭農生の活躍は旭川を中心とする経済圏はもとより、道内・首都圏にまで及んでいます。各地でその名が知られるところだと思います。

90年の歴史の中で、先輩諸氏のご努力とご苦勞、そして素晴らしい教育力のある、校長をはじめ、教職員の皆様によつて築き上げられた旭農の農業教育への期待と使命は益々大きくなり、入学希望者も多くなっています。

しかし少子高齢化の波は容赦なくせまっています。このことは農業だけでなく、日本の全体の産業構造にも多大な影響が出てくると思います。旭農高も少数精鋭の農業経営者として、産業の構成員として、高い見識を持ち生き残れる力を備えた人材を育成することが求められます。

「誠実・勤労・剛健」の校訓のもと、食・農・環境を学び、地域産業に貢献できる人材を育てるため、同窓会として全国で活躍する同窓生と連携して母校に対する愛着と誇りを心の支えとして、母校への支援・協力を継続していく次第です。同窓生のご理解をよろしくお願い申し上げます。

旭川農業高等学校の教育の充実・発展を心よりご祈念申し上げます。

創立100周年に備えて

第二十五代 校長
岡 本 幹 也

花フェスタ5連覇達成。凄い！快挙だ。部活動も全道大会に出場いぞ。農業クラブ活動では、全国大会出場だ。

校内に響きわたるプラスパンドの音色「いつ聞いても、とってもいいなあ、旭農の校長で幸せだ。」赴任して3年を終えようとしておりますが日頃から思う事です。

さて、永農旭農同窓生の皆様には、母校の教育活動に對しまして、ご支援・ご協力賜りまして心よりお礼申し上げます。

本校は大正12年3月に設立許可され、爾來91年間1万4千名ほどの卒業生を輩出している伝統校であります。同窓会活動につきましても大変活発であり「総会」、「同窓会の集い」はじめ50を越える支部活動など多くの同窓生が集い母校への思いを語って戴いております。本場にありがたいことと職員一同心より感謝いたしております。

農業科、林業科の2学科で開校した本校も、時代の変遷による学科改編により、現在は、農業科、食品科学科、森林科学科、生活科学科の4学科体制で、1学年160名の募集人員になっております。

近年本校への願者数が多くなつてきており、平成27年度選抜では農業科学科1.4倍、食品科学科1.5倍、森林科学科1.2倍、生活科学科にいたっては1.2倍と、総志願者数207名となりました。50名近くが残念な結果となり、折角志願してもらったのに校長としても心苦しく感じております。

食品科学科が従前の「園芸科」に代つて設置された経緯もございませう。地域からも園芸技術者の養成が肝要との要望も戴いております。このような状況下で園芸に関する学科の増設を視野にして、各方面の協力を戴きながら進めて参りたいと考えております。

また、学校の様子では、特色ある専門教育の充実及び地域との連携強化を推進し、開かれた農業教育の充実を目指しております。鉢花や草花、野菜、作物、米、農産・乳肉加工製品、木工製品の販売会をととして、生徒達の教育活動を発信しながら地域の方々から好評を戴いております。

生徒が先生役をする「保育園・小学校などとの交流学習。地域に出張つていく「ボランティア活動」。農業クラブ活動、生徒会活動や部活動の充実を図りながらより一層の教育活動の推進に全教職員が一丸となつて推進に努めております。

活動の支援になつて御座います。同窓会からの「教育振興基金」まことにありがとうございませう。吹奏楽部の楽器購入、部活動充実に使わせて戴きましたし、今後も数年かけ部活動充実のために各部顧問に配当してまいります。90周年が終わつてやれやれとしていくところですが、すぐ記念すべき100周年にむけた準備にとりかかればなりません。

今後ともご支援・ご協力のほどを心からお願ひ申し上げ校長挨拶といたします。



同窓会総会が開催される



同窓会
山 川 幹事長

勝(38 Ab)

全国から支部長、代議員の参加のもとに1月31日旭川口ワジールホテルにて開催。今年に任期2年の役員改選の年にあたり、新会長に福島堅二氏を再選、福島会長からは先輩諸氏の築いた90年余りという母校の歴史を、同窓会として今後も引き続き支援していく決意と、母校の多方面にわたる素晴らしい活躍を高く評価しており、後輩の活躍に期待するとともに、同窓会

48支部を通して卒業生への支援をお願いしたいとの挨拶がありました。

岡本幹也校長からは、90年の節目に旭川農業高校の校長として幸せである。新年度の入学希望者が定員以上の応募があり、学校見学会には600名の中学生が訪れ、評価されていることはうれしいが、複雑な気持ちであると挨拶がありました。

総会議長に松原朗氏(永山



西支部)を選出、議事では、同窓会入会者が161名。平成26年事業報告、決算報告、監査報告とともに承認、新年度事業計画、予算案については提案とおり承認されました。

平成28年の同窓会の集いについては、実行委員任期に53年卒期とし実行委員長に木下忠行氏(鷹栖支部)を選出し確認されました。

松原議長の退任挨拶を受け終了。

会場を移して平成27年永農旭農同窓会の集いが、300名近い同窓生の参加を得て開催。挨拶に立った福島会長は、92年の歴史を重ねて来た母校の重みは大きく、会長として再任いただき、更に同窓の仲間として同窓会は母校を築立てくる後輩を暖かく見守り社会の中で支えてゆく使命をもっている。これから同窓会として結束してあたりたいと述べました。

岡本幹也校長からは、生徒が全国に活躍している報告があり、後輩の努力に惜しみない拍手が送られたところで、

52年期実行委員長 幅崎勝義(永山東支部)の挨拶を受け、来賓に、木村峰行道議会議長、伊藤喜代志比布町長、J A 東旭川小山光昭組合長、J A たいせつ柿林孝志組合長、J A きたひびき西本護組合長を始め、同窓会顧問舟山廣治様、澁谷澄夫様他5名、旧師7名、現職職員3名を迎えての集いが実施されました。

旭農近況報告



教頭

赤穂悦生

東京支部高田良實副支部長の乾杯で始まり、和やかな雰囲気の中で会食が進められ、途中、プロジェクトを通して学校における生徒たちの一年間の様子について岡本校長から説明をいただきました。生徒たちの素晴らしい活躍の様子に拍手が送られたところです。続いて当番期の友好を深めて閉会しました。

同窓会会員の方々には、日頃より母校の教育活動へのご支援、ご協力を賜り、様々な面からお力添えをいただいております。さて、同窓会機関誌の発行にあたり、生徒の状況等を報告させていただきます。

部活動

○野球部・バレーボール部・バスケットボール部・ソフトテニス部・弓道部・陸上部・スキー部・サッカー部・バドミントン部・卓球部

○演劇部・美術部・吹奏楽部・家政部・写真部・書道部・自然科学部

外局

○放送局・図書局・ボランティア局

※全国大会出場

○吹奏楽部

※第14回東日本学校吹奏楽大会(群馬県前橋市)銅賞

◆スキー部

第64回全国高等学校スキー大会

(クロスカントリーの部 3A小足壮志・1F渡邊大地)

第27回全国高等学校選抜スキー大会(クロスカントリーの部 3A小足壮志)



◆野球部勝利の校歌



◆吹奏楽音楽大行進



◆高体連サッカー



◆インターシブ

学 科 名	1年生			2年生			3年生		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
農業科学科	13	27	40	18	23	41	24	15	39
食品科学科	7	32	39	5	36	41	5	35	40
森林科学科	38	2	40	33	8	41	28	9	37
生活科学科	1	39	40	0	41	41	0	40	40
合 計	59	100	159	56	108	164	57	99	156

全校生徒数
(平成27年2月1日現在)

第70回国民体育大会冬季
大会スキー競技会
(クロスカントリーの部
3A小足壮志)

農業クラブ
※全国大会出場
(沖縄県/10月22日~23日)
優秀賞…農業鑑定競技
区分…農業 3A相澤俊
貴・2M郷六衣純・1M中
村優花・2F遠藤準・佐々
木大地
優秀賞…プロジェクト発表
環境 3F片野航海・小川
泰世・川下雄也・2F佐々木
征哉

	希望者数	決定者数	決定率
進 学	72	72	100.0%
就 職	80	70	87.5%
自 営	4	4	100.0%
全 体	156	146	93.5%

進路動向
(平成27年2月1日現在)
道内高校生の12月末就職
内定率は82.6%と前年比2.3ポ
イント上昇しました。本校も
左図のとおり就職未決定者
10名です。今後とも進路
指導部を中心として、卒業ま
で全員の進路決定と、1・2
年生には早期からの進路指
導を心がけていきます。

市町村	生徒数	市町村	生徒数
旭川市	379	鷹栖町	14
東川町	15	美瑛町	4
東神楽町	7	比布町	6
上川町	1	和寒町	4
当麻町	36	その他	1
愛別町	12	合計	479

出身市町村別生徒数
(平成27年2月1日現在)
全校生徒は、479名(男子
36%、女子64%)、出身市町村
別に見てみると旭川市の生徒
が非常に多く、全体の79%の割
合になっています。



幼稚園イモ掘り体験



旭山動物園環境農園「つながる輪いのち」



旭農版農業人材育成地域連携協議会「視察研修」

農業科学科



味噌製造実習



食彩フェア(あったか旭川まん)



チーズ製造実習

食品科学科



演習林実習



園児との木育教室



担い手支援講習

森林科学科



花フェスタ ガーディングコンテスト



シクラメン販売会



旭農レストラン

生活科学科



支部だより

苦小牧支部長
工藤 隆氏 (46F)

本支部は胆振中部・東部管内に居住する同窓生で現在53名の会員数となっております。

平成26年の役員改選にて笠木庄一(27F)様の後任として苦小牧支部長に選任されましたが未だ実感の無いところでもあります。諸氏大先輩方のご功績には程遠く浅学非才の身ではあります。が皆様のご支援を賜りながら5代目支部長として母校、同窓会本部、支部の発展のため尽力してまいりたいと考えています。

札幌支部会計幹事
野原 重俊氏 (F58)

札幌支部は昭和48年8月に設立して、設立から42年が経過しました。会員数は設立時には、およそ7000を数えましたが、平成26年度現在では372とその数は年々減少の一途をたどっています。

支部会員の年齢構成は40歳までが3名0.8%、41歳～60歳までが52名14.0%、61歳～80歳まで19名2名51.6%、81歳以上125名33.6%と、現職世代の若年層の会員離れが目立ちます。

支部の活動は「通常総会と総会終了後の「永農旭農同窓生の集い」を年1回開催し、また、支部の機関誌「同窓会誌」も年1回の総会に合わせて設立当時から毎年、作成配布しています。また、総会の出席者の動向についても

昨年の懇親会は10月10日、苦小牧市内の日の出公園パークゴルフ場にて「旭農・永農同窓会PG大会」と銘づいて実施しました。例年参加者が少ないので同僚者・配偶者を募ったのですが7名の参加者にとどまりました。それでも雨上がりの寒いコンディションの中、珍プレー、巧プレーの連続で歓声と熱気で場内が沸きあがりました。終了後軽食と表彰式を行い、抱えきれない程の賞品を獲得した方も。次回開催を念じながら有意義な時となりました。

支部新入会員の減少、参加率の減少と課題は有るものの微力ながら旭農精神で会員相互の連携を深めていきたいと考えております。

会員数の変動と同様に、当初は150名ほどの出席が有ったようですが、昨年度の出席は58名の参加を数えるばかりとなり、かなり寂しい現実となっております。札幌支部は、札幌市のほか札幌に隣接する市町村も支部の範囲に含まれる道内の人口密集地域にあるため、在住されている同窓生も多くいるはずですが、転居の通知が同窓会本部や支部になされていない事が多く、現住所が不明なため総会の案内状や、支部会員の入会のお誘いが出来ない状況となっています。今後は新規会員の募集として、このような潜在的な会員の発掘や、現在、入会比率の少ない若年層の勧誘を積極的に行うことが支部存続の重要課題と考えています。

これから支部がより活性化するように、会員確保のため色々試してみたいと思いますので、各支部で行われている良い対策等がありましたらアドバイスをお願いいたします。

第42回札幌支部通常総会の様子(平成26年3月14日)KKRホテル札幌にて

愛別支部交流会(ゴルフ)

定年を迎えた方々も多くいると思います。部では是非支部の会合にも参加頂きたいと思っております。

東京支部幹事長 館小路 哲矢氏(40a)

東京支部は毎年10月に、支部総会と卒業生の集いを開催しております。昨年(26年10月)は例年よりやや少なく16名の参加でした。

その節は、岡本小学校長と福島会長事務局長の伊藤さんにお越しいただきました。また、また福島会長の卒業期(35年)の方が合せて5名とさながら三同期会の方でした。

現在「機関誌旭農」を送っている会員は350名ですが、毎年のように転動等で地域外に移動する人もおり会員は徐々に減っております。本部発行の名簿を整理して少しでも増やしていく予定です。

会員活動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

動は懇親ゴルフを年2回開催しております。

永農・旭農同窓会 支部組織役員一覧

(平成27年3月1日現在)

支部名	支部長名(卒期)	郵便番号	住所	支部名	支部長名(卒期)	郵便番号	住所
旭川中央	安田 佳正(59F)			中富良野	安井 士八(43Ab)		
旭川東	大門 和忠(29H)			上富良野	西村 昭教(44Aa)		
旭川北	武司(34Ab)			上士名	伊別 敏明(45Aa)		
永山(株)	谷田 義一(27Aa)			岩見	伊林 好(44Ab)		
永山(株)	松原 朗(48Ab)			川沼	高橋 義輝(50H)		
永山(株)	森定 一二(36Ab)			深川	清造 富二夫(33Ab)		
旭川	谷口 威裕(42Aa)			留別	富田 修(45Aa)		
旭川	柿林 孝志(42Ab)			北見	橋村 博(55Aa)		
旭川	岡上 康弘(29H)			深谷	正信(30F)		
旭川	隆利(35Ab)			春田	淑郎(28Fa)		
旭川	義照(26Fc)			本田	勝樹(37H)		
旭川	哲夫(35F)			酒井	末治(32F)		
旭川	祐一(24F旧)			工藤	隆(46F)		
旭川	高橋 義久(38F)			柏崎	雅(25Ab新)		
旭川	高井 優(46Ab)			日根	勝義(55F)		
旭川	高井 誠(48Ab)			谷口	良三(22Fb)		
旭川	中道 真佐義(46Ab)			柴田	雅紀(H1Aa)		
旭川	梶山 良一(38Aa)			池田	昌己(50F)		
旭川	伊藤 喜代志(48Ab)			山本	慎二(32Aa)		
旭川	加藤 敏昭(44Aa)			鈴木	晟督(33Ab)		
旭川	鬼塚 嘉彰(20Ab)						
旭川	堤 義彰(48Ab)						
旭川	照本 清光(36Aa)						
旭川	岸本 和彦(48H)						
旭川	土橋 頼浩(H4F)						

※職域支部廃止(平成22年総会決議)

平成28年 会員多数に参加ください

永農・旭農同窓生の集い

開催日 平成28年1月30日(土)

時間 15:00~

場所 ロワジュールホテル旭川

顧問 38-43-48(卒期)

実行委員長 木下忠行(53Ab)

委員長 53(卒期)

当番期 58・63・H5・H10・H15

H20・H25(卒期)

永農・旭農同窓会本部役員・幹事

会長	福島 堅一(35Ab)	事務局長	井泰 史(63Aa)
副会長	三宅 愛子(35H)	事務局会計	藤広 弘(52Ab)
副会長	長勢 孝志(40Aa)	事務局書記	伊藤 利浩(63F)
副会長	星 秀隆(47H)	事務局	斉藤 陸(57H)
常任理事	高野 守(35F)	事務局	伊藤 吉則(55H)
常任理事	菅野 孝夫(44Aa)	事務局	齊藤 浩義(58Aa)
常任理事	千葉 かよ(50L)	事務局	野田 嘉明(61F)
監事	牧野 勝頼(39Ab)		
監事	松原 朗(48Ab)		
幹事	山川 勝(38Ab)		

(事務局)旭川市永山町14丁目153 母校内 画(0166)48-2887・1320 画48-1360

編集後記

旭川農業高等学校同窓会機関誌「旭農」(永農通巻第51号)をお届け致します。編集に際し原稿の執筆、資料、写真等をご提供いただきました方々に深く感謝申し上げます。機関誌「旭農」は同窓生皆さんの「絆」であり「広場」でもあります。更に伝統ある旭農会の歩みを刻み、歴史の一頁にしたいと思っております。

同窓生各位のご健康とご多幸を母校よりお祈り申し上げます。逝去された会員の皆様のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

(文責 事務局出版)